

□ 特 集

平成 22 年人口動態統計（概数）の概要

合計特殊出生率が上昇

—全国平均を下回るも、2年ぶりに上昇—

悪性新生物（がん）、心疾患の死亡率が増加

—悪性新生物（がん）、心疾患での死亡率は、3年連続で上昇—

自然減少は過去最大

—出生数は増加したものの死亡数も増加し、過去最大の減少—

府健康福祉総務課

はじめに

人口動態統計は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の5種類の「人口動態事象」について、その実態を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的として実施されています。

出生、死亡、婚姻及び離婚については、「戸籍法」による届出書から、死産については、「死産の届出に関する規程」による届書等から、その届出を受けた市区町村長が調査票を作成します。

これらの調査票は、保健所長、都道府県を経由し、厚生労働省に提出されます。

厚生労働省では、これらの調査票の毎月分及び年間分を集計して、人口動態統計月報（概数）、人口動態統計年報として公表しています。

この概要は、平成22年1月1日から12月31日までの間における京都府分について取りまとめたもので、数値は概数です。

1 出生

—出生数が前年より増加、出生率は前年と同率—

平成22年の出生数は2万1,234人で前年より176人増加しました。

出生率（人口千対）は8.2で、前年と変わりませんでした。

出生数の推移をみると、第1次ベビーブーム期（昭和22年～24年）の、団塊の世代が誕生した時期は5万人台で推移していましたが、その後急激に減少し、昭和32年には2万6,688人まで低下しました。その後、昭和41年（ひのえうまの年）を除いて増加に転じ、昭和48年には第2次ベビーブーム期のピークを迎えましたが、以後減少傾向が続いています。（表1、図1）

表1 人口動態総覧、対前年比較

	実 数				率		率 (全国)		
	平成22年	平成21年	増減	増減割合(%)	平成22年	平成21年	平成22年	平成21年	
出生	21,234	21,058	176	0.8	24分45秒	8.2	8.2	8.5	8.5
死亡	23,715	23,191	524	2.3	22分09秒	9.1	9.0	9.5	9.1
（乳児死亡）	52	44	8	18.2	168時間27分	2.4	2.1	2.3	2.4
（新生児死亡）	28	23	5	21.7	312時間51分	1.3	1.1	1.1	1.2
自然増減	△ 2,481	△ 2,133	△ 348	16.3	…	△ 1.0	△ 0.8	△ 1.0	△ 0.6
死産	482	432	50	11.6	18時間10分	22.2	20.1	24.2	24.6
婚姻	13,664	13,640	24	0.2	38分27秒	5.3	5.3	5.5	5.6
離婚	4,964	5,054	△ 90	△ 1.8	1時間45分	1.91	1.96	1.99	2.01

注1 平成21年は確定数

2 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は日本人人口千対、乳児・新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対

3 算出に用いた京都府の人口は、平成22年 =2,596,000人(「平成22年10月1日現在推計人口(日本人)」より推計)

4 自然増減:出生数から死亡数を減じたもの

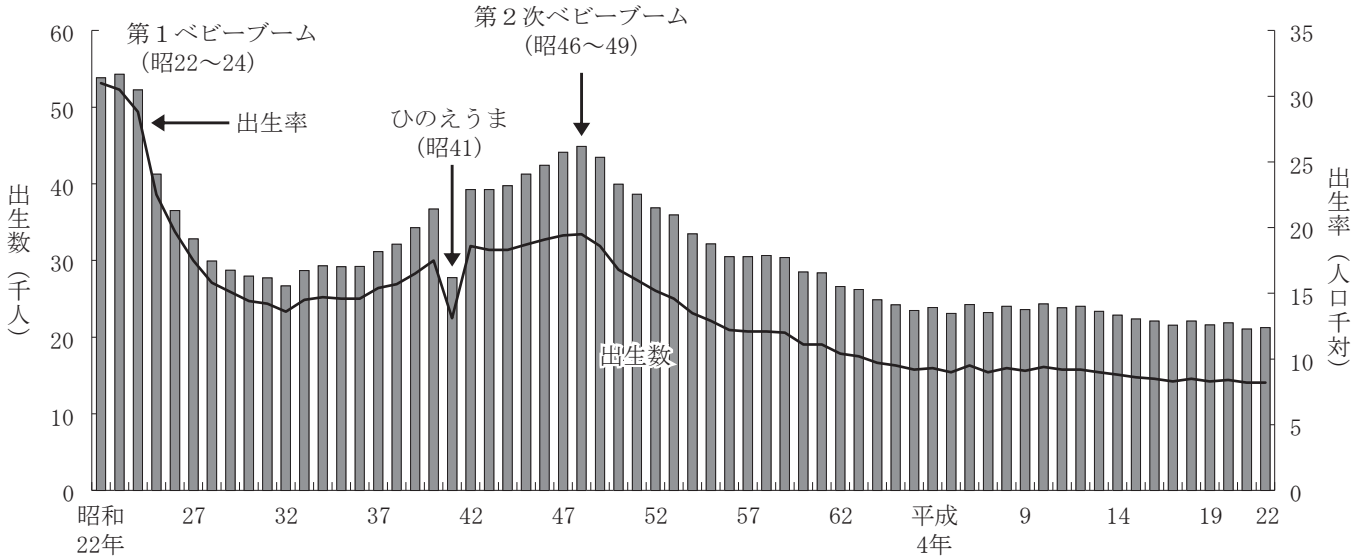
5 乳児死亡:生後1年未満の死亡数

6 新生児死亡:乳児死亡のうち、生後4週未満の死亡数

7 死産:妊娠満12週以後の死児の出産

8 平均発生間隔:1件当たりの事象発生が、どれだけの時間間隔をもって発生したかを表したもの

図1 出生数・出生率の年次推移



合計特殊出生率は1.22

—全国平均を下回るも上昇—

平成22年の全国平均は、0.02ポイント上昇し、京都府の合計特殊出生率も同様の傾向を示しており、2年ぶりに上昇しています。(表2)

また、母の年齢階級別に出生率をみると、最も出生率が高かったのは、30～34歳の層で、出生率は89.3(出生数7,769人)となりました。

30～34歳の出生率は、昭和53年以降上昇傾向にあり、平成12年には、25～29歳の層を上回り、その後も出生数・率とも第1位となっています。

第2位は、25～29歳の層で、出生率は65.2(出生数5,741人)となりました。25～29歳は昭和47年(出生率213.8)をピークに低下傾向が続いています。

第3位は35歳～39歳の層で、出生率46.9(出生数4,787人)となり、上昇傾向が続いています。

第4位は20～24歳の層で出生率28.7(出生数1,863人)と、3年連続で増加しました。

(図2)

図2 母の年齢階級別出生率の年次推移(人口千対)

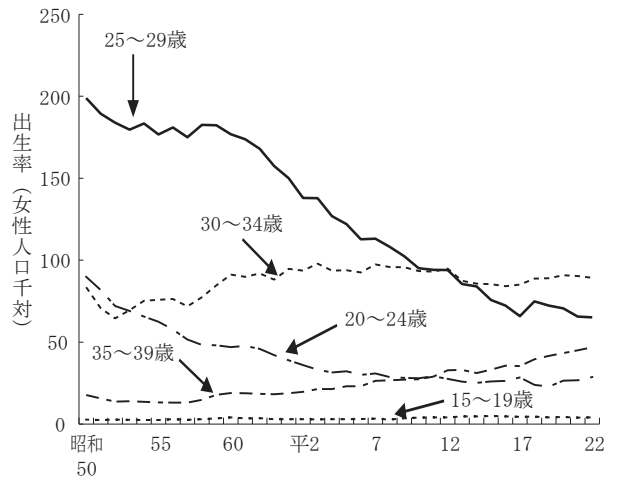


表2 合計特殊出生率の推移

年次	京都府	全国
昭和40年※	2.02	2.14
45 ※	2.02	2.13
50 ※	1.81	1.91
55 ※	1.67	1.75
60 ※	1.68	1.76
平成2年※	1.48	1.54
7 ※	1.33	1.42
12 ※	1.28	1.36
17 ※	1.18	1.26
18	1.19	1.32
19	1.18	1.34
20	1.22	1.37
21	1.20	1.37
22 ※	1.22	1.39

※は国勢調査年

合計特殊出生率とは、その年の15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した値で、その年の女性の年齢別出生傾向が将来も変わらないと仮定した場合、1人の女性が一生の間に生む平均の子供の数に相当します。

2 死 亡

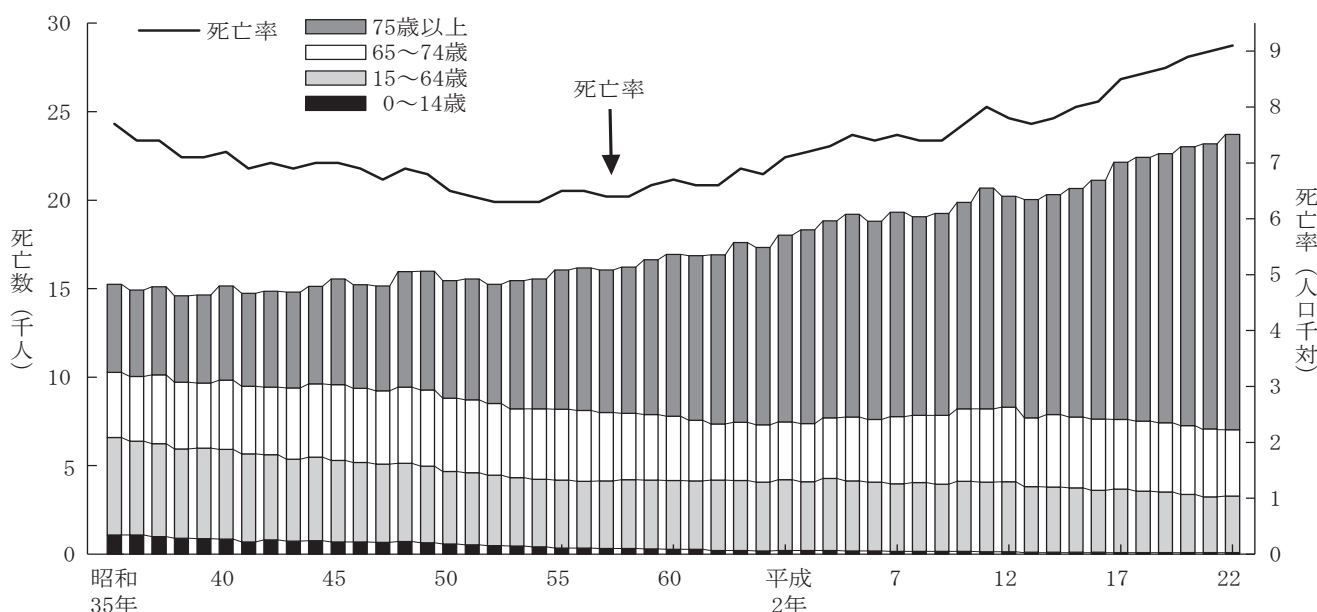
－死亡数は引き続き増加傾向－

平成 22 年の死亡数は 2 万 3,715 人で、前年より 524 人増加し、死亡率（人口千対）は 9.1 となり、前年より 0.1 ポイント上昇しました。

死亡数の推移をみると、昭和 44 年以降 1 万 5 千人～1 万 9 千人台で推移していましたが、平成 11 年以降は 2 万人台になり、以後ゆるやかな増加傾向が続いています。（表 1）

年齢別死亡数では、65～74 歳の世代は前年を下回りましたが、0～64 歳及び 75 歳以上の世代は増加しました。死亡率は昭和 35 年（死亡率 7.7）以降低下傾向にあり、52～54 年に 3 年連続 6.3 と戦後最低を記録した後、ゆるやかな上昇を続け、平成 13 年（同 7.7）以降は増加傾向が顕著になり、平成 22 年は 9.1 となりました。（図 3）

図 3 死亡数・死亡率の年次推移



3 死 因

－悪性新生物、心疾患の死亡率が増加－

死因順位の第 1 位は、悪性新生物（がん）で、3 年連続で増加し、平成 22 年の死亡数は 7,305 人で、前年より 60 人増加、死亡率（人口 10 万対）は 281.4 で、前年より 0.7 ポイント上昇しました。悪性新生物による死亡率が総死亡数に占める割合は 30.8% でした。

第 2 位は心疾患の 4,099 人で、こちらも 3 年連続で増加し、前年より 115 人増加、死亡率は 157.9 で前年より 3.5 ポイント上昇しました。

第 3 位は肺炎で、平成 22 年の死亡数は前年より 55 人増加の 2,279 人、死亡率は 1.6 ポイント

上昇し 87.8 となっています。

第 4 位は脳血管疾患の 2,157 人で、死亡率は 83.1 となり、平成 8 年以降減少傾向にあります。

第 5 位は、老衰で、死亡数は 783 人、6 位は不慮の事故で、死亡数は 620 人でした。前年第 6 位の自殺は、死亡数が前年より 11 人増加の 582 人で、第 7 位となりました。

また、悪性新生物、心疾患及び脳血管疾患の 3 大生活習慣病による死亡が総死亡数に占める割合は、57.2% となりました。（表 3、図 4）

－悪性新生物（がん）死因トップは男女ともに「肺」－

悪性新生物（がん）の主な部位別死亡率（人口 10 万対）をみると、第 1 位は前年に引続き「肺」で死亡率は 59.1、前年より 1.9 ポイント上昇しました。

第 2 位は、平成 7 年までトップの「胃」で、死亡率は 39.3、前年より 0.7 ポイント上昇しました。

第 3 位は「大腸」で死亡率は 36.6 となり、前年より 2.0 ポイント上昇しました。第 4 位は「肝」で死亡率は 26.6 で、前年より 2.6 ポイント低下しました。また、肺、胃、大腸の上位 3 疾患で悪性新生物死因総数の 47.9% を占めています。（図 5）

表3 死因順位

死因順位	平成22年	死亡数(人)	死亡率	死亡総数に占める割合(%)	平成21年	死亡数(人)	死亡率	全国(22年)	死亡数(人)	死亡率
第1位	悪性新生物	7,305	281.4	30.8	悪性新生物	7,245	280.7	悪性新生物	353,318	279.6
2	心疾患	4,099	157.9	17.3	心疾患	3,984	154.4	心疾患	189,192	149.7
3	肺炎	2,279	87.8	9.6	肺炎	2,224	86.2	脳血管疾患	123,393	97.6
4	脳血管疾患	2,157	83.1	9.1	脳血管疾患	2,120	82.1	肺炎	118,806	94.0
5	老衰	783	30.2	3.3	老衰	693	26.9	老衰	45,323	35.9
6	不慮の事故	620	23.9	2.6	自殺	571	22.1	不慮の事故	40,583	32.1
7	自殺	582	22.4	2.5	不慮の事故	562	21.8	自殺	29,524	23.4
8	腎不全	550	21.2	2.3	腎不全	503	19.5	腎不全	23,691	18.7
9	慢性閉塞性肺疾患	324	12.5	1.4	慢性閉塞性肺疾患	396	15.3	慢性閉塞性肺疾患	16,275	12.9
10	肝疾患	260	10.0	1.1	肝疾患	293	11.4	肝疾患	16,180	12.8

注 死亡率は人口10万対である。

図4 主要死因別死亡率の年次推移

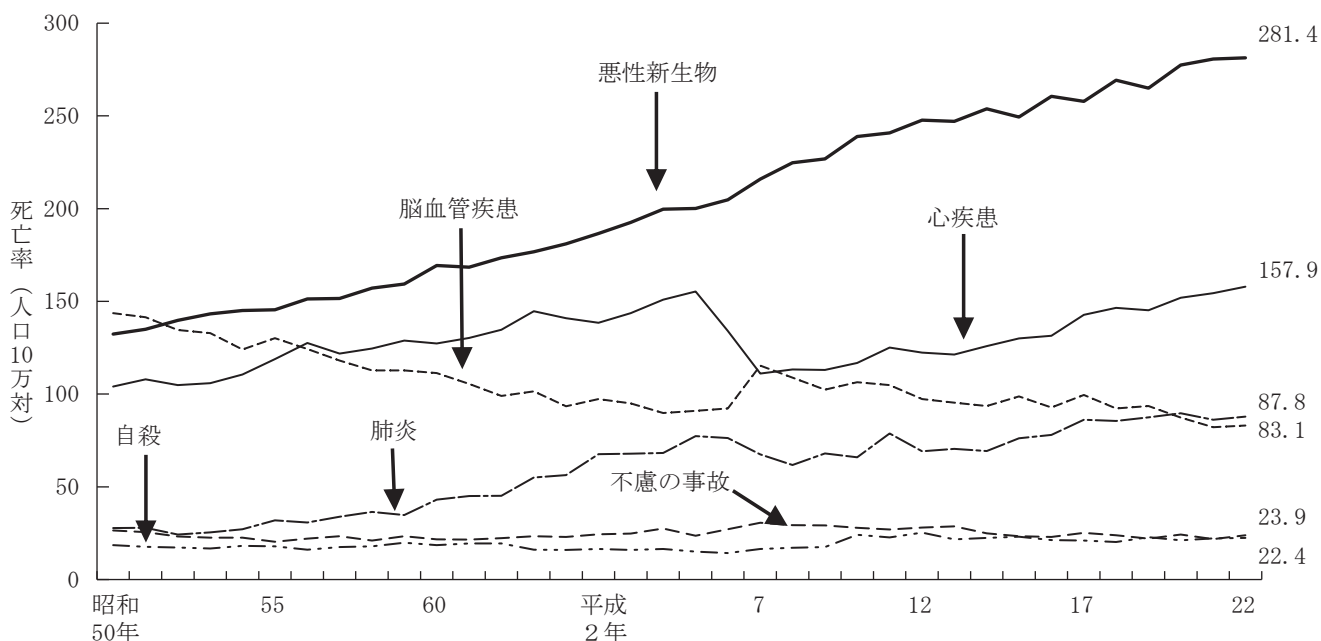
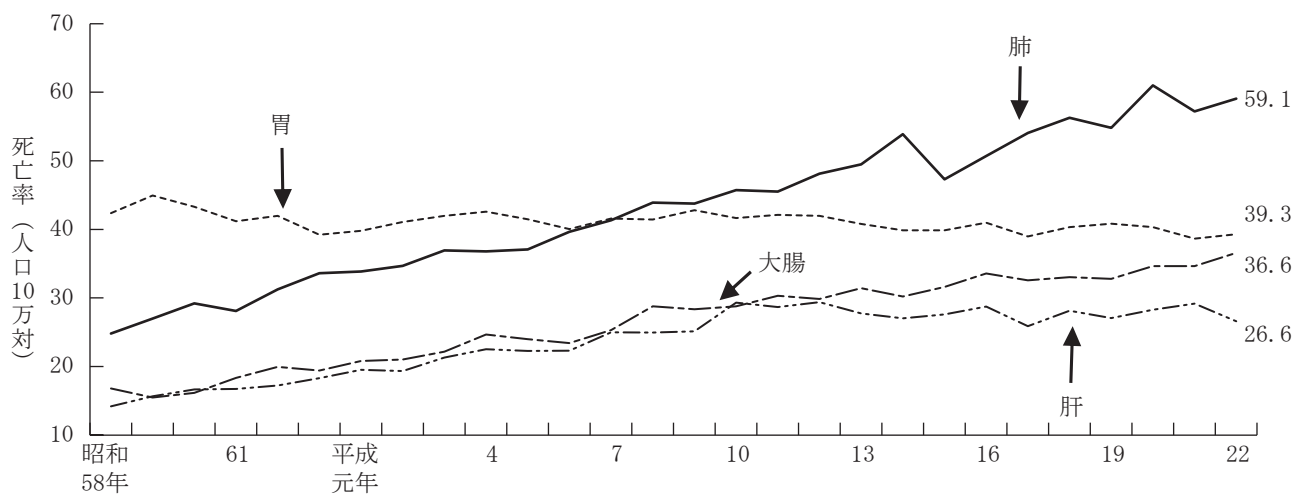


図5 悪性新生物(がん)の主な部位別死亡率の年次推移



男女別死亡率をみると、図6にみるとおり、男の死亡率（男人口10万対）は、「肺」が平成3年以降第1位で、22年は84.2となり、前年より1.6ポイント上昇しました。

第2位は「胃」で51.6となり、前年より0.4ポイント低下しました。

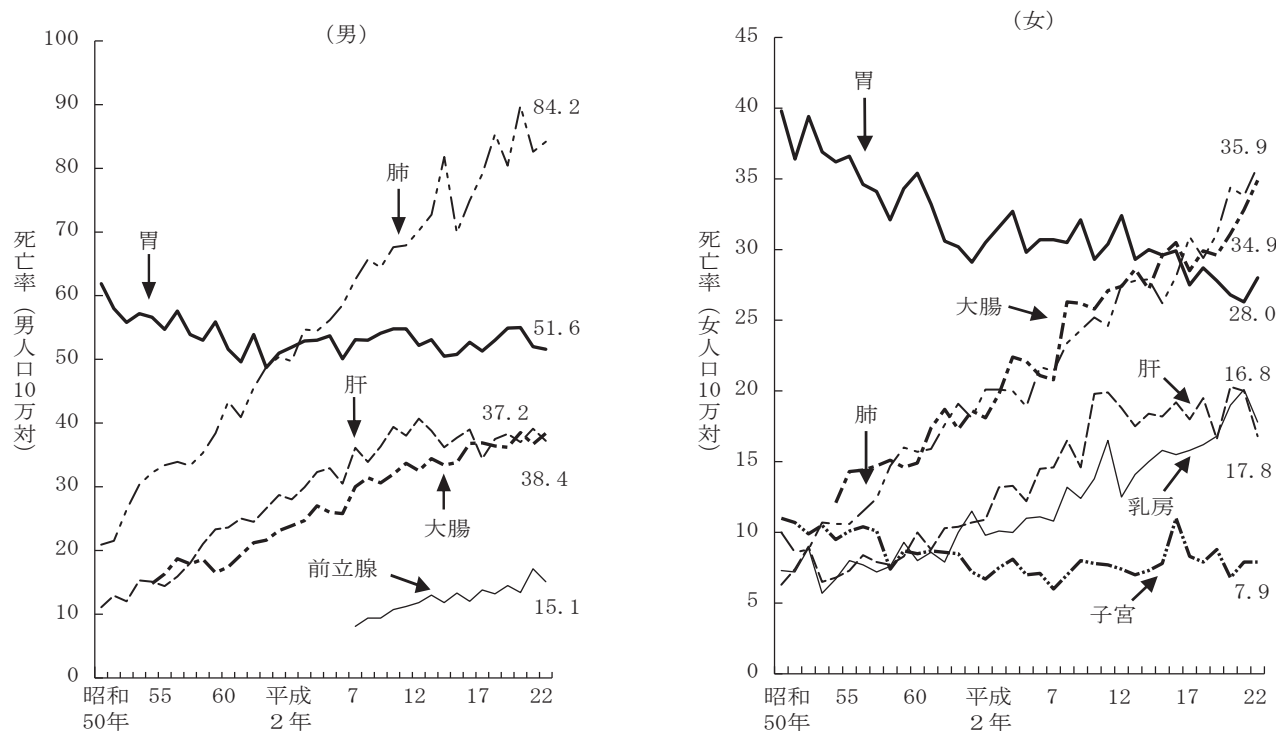
第3位は「大腸」で38.4、第4位は「肝」で37.2となりました。

女の死亡率（女人口10万対）は、第1位は「肺」で35.9となり、2.1ポイント上昇しました。

第2位は、「大腸」で34.9。第3位は「胃」で28.0となり、特に、「肺」と「大腸」の上昇は顕著です。

「子宮」では、増加傾向が見られないのに比べ、「乳房」は平成3年以降引き続き増加傾向にあります。（図6）

図6 悪性新生物(がん)の死亡率の推移(男女別)



注1 文中、図5及び図6において肺とは、気管、気管支及び肺の悪性新生物である。
 2 文中、図5及び図6において大腸とは、結腸と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物である
 3 文中、図5及び図6において肝とは、肝及び肝内胆管の悪性新生物である。
 4 図6において大腸の昭和53年以前の数値は、旧厚生省で集計されていないため不明である。
 5 図6において前立腺の平成7年以前の数値は、旧厚生省で集計されていないため不明である。

4 乳児死亡・新生児死亡

－乳児死亡率、新生児死亡率はともに上昇－

平成22年の乳児死亡数は52人で、前年より8人増加し、乳児死亡率（出生千対）は2.4で、前年より0.3ポイント上昇しました。

新生児死亡数は28人で、前年より5人増加し、新生児死亡率（出生千対）は1.3で前年より0.2ポイント上昇しました。（表1）

5 自然増減

－過去最大の減少数－

平成22年の出生数から死亡数を減じた自然増減数は、前年より348人減少の、マイナス2,481人となり、明治32年に現在の形で統計を開始してから、初めて人口減となった平成17年以降減少が続いており、平成22年はこれまでで最大の

減少数となりました。自然増減数は、図1の出生数の減少傾向、図3の死亡数の上昇傾向の双方を反映して低下傾向にあります。

自然増減率（人口千対）はマイナス1.0で、前年より0.2ポイント低下しました。（表1）

6 死 産

－死産率は長期的に低下傾向－

平成 22 年の死産数は 482 胎で前年より 50 胎増加、死産率（出産千対）は 22.2 と、前年

より 2.1 ポイント上昇しましたが、死産率は長期的に低下傾向にあります。（表 1）

7 婚 姻

－平均初婚年齢 夫は 30.9 歳、妻は 29.2 歳

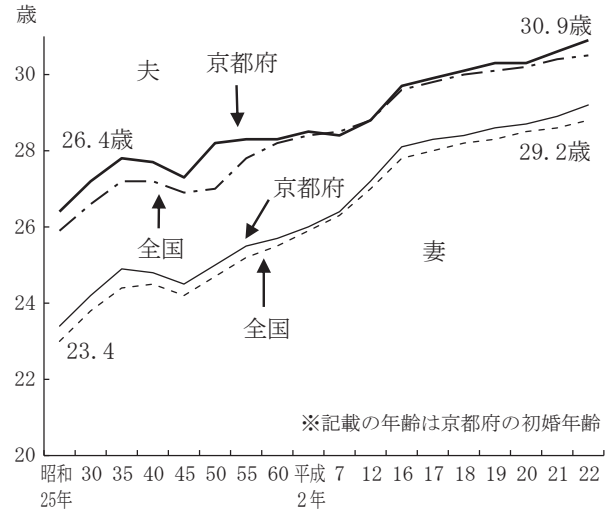
晩婚化 緩やかに進行－

平成 22 年の婚姻件数は 1 万 3,664 組で前年より 24 組増加し、婚姻率（人口千対）は 5.3 で、前年と変わりませんでした。（表 1）

また、平均初婚年齢は、夫 30.9 歳、妻 29.2 歳で、夫・妻ともに 0.3 歳前年より上昇しました。

平均初婚年齢の推移をみると、昭和 25 年以降は上昇傾向が続き、昭和 25 年（夫=26.4 歳、妻=23.4 歳）と比べると夫は 4.5 歳、妻は 5.8 歳上昇しており、男女とも晩婚化が進んでいます。（図 7）

図 7 平均初婚年齢の推移



8 離 婚

－離婚件数、離婚率ともに減少－

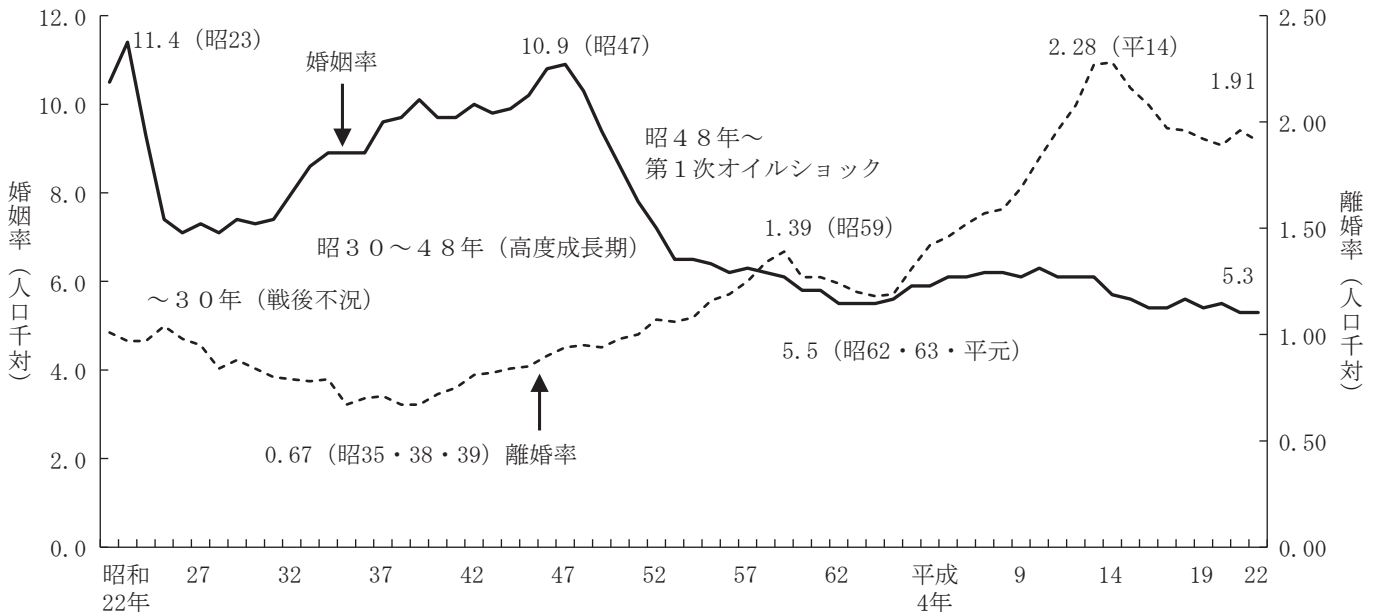
平成 22 年の離婚件数は 4,964 組で、前年より 90 組減少し、離婚率（人口千対）は 1.91 となり、前年より 0.05 ポイント低下しました。

昨年 7 年振りに増加した離婚率は、再び減少しました。（表 1）

離婚率の推移をみると昭和 35 年、38 年、

39 年に戦後最低（離婚率 0.67）となった後上昇し、59 年以降低下していましたが、平成 2 年から再び上昇に転じ、平成 14 年には過去最高の 2.28 を記録し、その後は減少傾向となっています。（図 8）

図 8 婚姻率及び離婚率の年次推移



（出典：人口動態統計）

第1表 人口動態（概数）保健所、市町村別（平成22年）

区 分	出生数			死亡数			乳 児 死亡数	新生児 死亡数	死産数	婚 姻 件 数	離 婚 件 数	自 然 増加数
	総数	男	女	総数	男	女						
総 数	21,234	10,996	10,238	23,715	12,039	11,676	52	28	482	13,664	4,964	△2,481
京 都 市	11,556	5,973	5,583	13,013	6,578	6,435	28	16	252	8,141	2,904	△1,457
その他の市町村	9,678	5,023	4,655	10,702	5,461	5,241	24	12	230	5,523	2,060	△1,024
乙訓保健所	1,358	700	658	1,054	556	498	4	0	26	790	257	304
向日市	501	262	239	387	205	182	1	0	11	282	101	114
長岡京市	727	370	357	550	282	268	2	0	12	439	135	177
大山崎町	130	68	62	117	69	48	1	0	3	69	21	13
山城北保健所	3,662	1,925	1,737	3,367	1,697	1,670	8	4	71	2,088	836	295
宇治市	1,578	837	741	1,438	712	726	2	1	30	917	370	140
城陽市	626	325	301	641	324	317	1	0	14	351	148	△15
八幡市	641	324	317	523	260	263	2	1	15	354	146	118
京田辺市	559	300	259	430	240	190	2	2	10	281	87	129
久御山町	125	67	58	130	66	64	0	0	1	98	46	△5
井手町	59	32	27	98	45	53	1	0	0	48	23	△39
宇治田原町	74	40	34	107	50	57	0	0	1	39	16	△33
山城南保健所	1,100	573	527	900	451	449	2	2	28	518	188	200
木津川市	746	386	360	507	254	253	2	2	16	309	112	239
笠置町	7	4	3	30	12	18	0	0	0	5	3	△23
和束町	24	10	14	80	42	38	0	0	2	15	7	△56
精華町	309	163	146	236	119	117	0	0	9	181	60	73
南山城村	14	10	4	47	24	23	0	0	1	8	6	△33
南丹保健所	1,059	509	550	1,471	755	716	1	1	28	626	225	△412
亀岡市	744	351	393	783	399	384	1	1	23	404	170	△39
南丹市	233	123	110	470	245	225	0	0	4	163	36	△237
京丹波町	82	35	47	218	111	107	0	0	1	59	19	△136
中丹西保健所	762	418	344	935	480	455	3	1	18	462	161	△173
福知山市	762	418	344	935	480	455	3	1	18	462	161	△173
中丹東保健所	1,059	535	524	1,543	798	745	3	2	32	670	243	△484
舞鶴市	790	403	387	1,009	539	470	3	2	26	527	182	△219
綾部市	269	132	137	534	259	275	0	0	6	143	61	△265
丹後保健所	678	363	315	1,432	724	708	3	2	27	369	150	△754
宮津市	123	60	63	298	142	156	1	0	4	76	26	△175
京丹後市	382	208	174	782	410	372	2	2	15	216	77	△400
伊根町	15	8	7	42	18	24	0	0	0	5	2	△27
与謝野町	158	87	71	310	154	156	0	0	8	72	45	△152

第2表 人口動態統計 実数及び率の年次推移

区 分	出 生		死 亡		乳児死亡		死 産		婚 姻		離 婚		自然増加	
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (産産千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
昭和22年	53,828	31.0	25,686	14.8	3,705	68.8	2,429	43.2	18,294	10.5	1,750	1.01	28,142	16.2
23	54,287	30.5	19,892	11.2	2,866	52.8	2,920	51.0	20,285	11.4	1,727	0.97	34,395	19.3
24	52,248	28.8	19,638	10.8	2,058	39.4	4,313	76.2	16,916	9.3	1,765	0.97	32,610	18.0
25	41,236	22.5	17,850	9.7	2,079	50.4	4,587	100.1	13,643	7.4	1,903	1.04	23,386	12.8
26	36,493	19.7	16,341	8.8	1,804	49.4	4,452	108.7	13,168	7.1	1,813	0.98	20,152	10.9
27	32,802	17.5	15,417	8.2	1,401	42.7	3,943	107.3	13,705	7.3	1,788	0.95	17,385	9.3
28	29,907	15.8	15,562	8.2	1,237	41.4	3,672	109.4	13,388	7.1	1,591	0.84	14,345	7.6
29	28,717	15.1	14,139	7.4	1,089	37.9	3,516	109.1	14,109	7.4	1,673	0.88	14,578	7.7
30	27,943	14.4	13,797	7.1	909	32.5	3,319	106.2	14,079	7.3	1,630	0.84	14,146	7.3
31	27,724	14.2	15,081	7.7	963	34.7	3,285	105.9	14,488	7.4	1,560	0.80	12,643	6.5
32	26,688	13.6	15,549	7.9	843	31.6	3,234	108.1	15,685	8.0	1,556	0.79	11,139	5.7
33	28,665	14.5	14,356	7.3	811	28.3	3,455	107.6	17,041	8.6	1,535	0.78	14,309	7.2
34	29,282	14.7	14,610	7.3	818	27.9	3,479	106.2	17,651	8.9	1,577	0.79	14,672	7.4
35	29,194	14.6	15,265	7.7	747	25.6	3,356	103.1	17,709	8.9	1,327	0.67	13,929	7.0
36	29,213	14.6	14,866	7.4	746	25.5	3,372	103.5	17,960	8.9	1,410	0.70	14,347	7.1
37	31,129	15.4	15,080	7.4	695	22.3	3,468	100.2	19,459	9.6	1,437	0.71	16,049	7.9
38	32,108	15.7	14,555	7.1	638	19.9	3,399	95.7	19,931	9.7	1,379	0.67	17,553	8.6
39	34,258	16.5	14,613	7.1	612	17.9	3,395	90.2	20,941	10.1	1,396	0.67	19,654	9.5
40	36,703	17.5	15,109	7.2	587	16.0	3,284	82.1	20,310	9.7	1,520	0.72	21,594	10.3
41	27,755	13.1	14,732	6.9	475	17.1	2,858	93.4	20,513	9.7	1,587	0.75	13,023	6.1
42	39,254	18.6	14,813	7.0	573	14.6	2,902	68.8	21,160	10.0	1,718	0.81	24,441	11.6
43	39,240	18.3	14,868	6.9	521	13.3	2,882	68.4	21,098	9.8	1,755	0.82	24,372	11.4
44	39,750	18.3	15,135	7.0	575	14.5	2,813	66.1	21,440	9.9	1,822	0.84	24,615	11.3
45	41,235	18.7	15,577	7.0	481	11.7	2,704	61.5	22,621	10.2	1,871	0.85	35,658	11.6
46	42,413	19.1	15,279	6.9	494	11.6	2,692	59.7	24,143	10.8	2,000	0.90	27,134	12.2
47	44,107	19.4	15,208	6.7	454	10.3	2,535	54.4	24,826	10.9	2,135	0.94	28,899	12.7
48	44,885	19.5	15,995	6.9	478	10.6	2,509	52.9	23,850	10.3	2,201	0.95	28,890	12.5
49	43,438	18.6	15,986	6.8	433	10.0	2,379	51.9	21,851	9.4	2,192	0.94	27,452	11.8
50	39,921	16.8	15,460	6.5	353	8.8	2,192	52.1	20,514	8.6	2,329	0.98	24,461	10.3
51	38,636	16.0	15,544	6.4	344	8.9	2,359	57.5	28,738	7.8	2,401	1.00	23,092	9.6
52	36,870	15.2	15,260	6.3	303	8.2	1,995	51.3	17,507	7.2	2,599	1.07	21,610	8.9
53	35,943	14.6	15,464	6.3	289	8.0	1,810	47.9	16,031	6.5	2,590	1.06	20,479	8.3
54	33,464	13.5	15,553	6.3	240	7.2	1,698	48.3	16,117	6.5	2,661	1.08	17,911	7.2
55	32,139	12.9	16,059	6.5	209	6.5	1,622	48.0	15,916	6.4	2,884	1.16	16,080	6.5
56	30,498	12.2	16,174	6.5	200	6.6	1,662	51.7	15,571	6.2	2,980	1.19	14,324	5.7
57	30,493	12.1	16,059	6.4	194	6.4	1,522	47.5	15,794	6.3	3,134	1.25	14,434	5.7
58	30,627	12.1	16,214	6.4	193	6.3	1,435	44.8	15,776	6.2	3,382	1.34	14,413	5.7
59	30,390	12.0	16,637	6.6	181	6.0	1,325	41.8	15,370	6.1	3,529	1.39	13,753	5.4
60	28,479	11.1	16,942	6.6	143	5.0	1,360	45.6	14,932	5.8	3,248	1.27	11,537	4.5
61	28,358	11.1	16,864	6.6	148	5.2	1,282	43.3	14,839	5.8	3,241	1.27	11,494	4.5
62	26,603	10.4	16,912	6.6	121	4.5	1,252	44.9	14,025	5.5	3,179	1.24	9,691	3.8
63	26,192	10.2	17,608	6.9	135	5.2	1,093	40.1	14,076	5.5	3,071	1.20	8,584	3.4
平成元年	24,855	9.7	17,327	6.8	99	4.0	1,015	39.2	14,026	5.5	3,021	1.18	7,528	2.9
2	24,209	9.5	18,031	7.1	118	4.9	1,039	41.2	14,337	5.6	3,050	1.19	6,178	2.4
3	23,487	9.2	18,331	7.2	111	4.7	947	38.8	15,018	5.9	3,346	1.31	5,156	2.0
4	23,838	9.3	18,822	7.3	129	5.4	919	37.1	15,101	5.9	3,640	1.42	5,016	2.0
5	23,082	9.0	19,202	7.5	125	5.4	826	34.5	15,647	6.1	3,738	1.46	3,880	1.5
6	24,245	9.5	18,821	7.4	122	5.0	838	33.4	15,716	6.1	3,891	1.52	5,424	2.1
7	23,219	9.0	19,321	7.5	97	4.2	777	32.4	15,887	6.2	4,047	1.57	3,898	1.5
8	24,023	9.3	19,068	7.4	95	4.0	748	30.2	16,153	6.2	4,115	1.59	4,955	1.9
9	23,595	9.1	19,239	7.4	91	3.9	701	28.9	15,869	6.1	4,384	1.69	4,356	1.7
10	24,312	9.4	19,868	7.7	79	3.2	736	29.4	16,273	6.3	4,732	1.83	4,444	1.7
11	23,831	9.2	20,690	8.0	95	4.0	699	28.5	15,682	6.1	5,089	1.96	3,141	1.2
12	23,997	9.2	20,233	7.8	78	3.3	694	28.1	15,781	6.1	5,403	2.08	3,763	1.4
13	23,364	9.0	20,027	7.7	60	2.6	698	29.0	15,775	6.1	5,903	2.27	3,336	1.3
14	22,859	8.8	20,320	7.8	68	3.0	702	29.8	14,899	5.7	5,922	2.28	2,539	1.2
15	22,371	8.6	20,669	8.0	67	3.0	664	28.8	14,478	5.6	5,612	2.16	1,702	0.7
16	22,066	8.5	21,126	8.1	63	2.9	721	31.6	14,127	5.4	5,408	2.08	940	0.4
17	21,560	8.3	22,134	8.5	54	2.5	600	27.1	14,030	5.4	5,116	1.97	△ 574	△ 0.2
18	22,100	8.5	22,419	8.6	48	2.2	559	24.7	14,477	5.6	5,091	1.96	△ 319	△ 0.1
19	21,597	8.3	22,619	8.7	51	2.4	521	23.6	13,978	5.4	4,962	1.92	△ 1,022	△ 0.4
20	21,842	8.4	23,015	8.9	54	2.5	507	22.7	14,239	5.5	4,877	1.89	△ 1,173	△ 0.5
21	21,058	8.2	23,191	9.0	44	2.1	432	20.1	13,640	5.3	5,054	1.96	△ 2,133	△ 0.8
22	21,234	8.2	23,715	9.1	52	2.4	482	22.2	13,664	5.3	4,964	1.91	△ 2,481	△ 1.0

注 平成22年は概数である。